

令和6年度一般会計12月補正予算案(第5号)

大分県総務部財政課
令和6年12月3日

国の経済対策を踏まえ、物価高騰の影響を受ける生活者・事業者への支援など、早急に対応が必要な経費を計上します。また、令和6年度の給与改定に伴う給与費を補正します。

1 補正概要

| | |
|-------------------------|----------------|
| 補 正 予 算 案 | 6,256,074 千円 |
| う ち 事 業 費 | 1,282,888 千円 |
| う ち 人 件 費 | 4,973,186 千円 |
| 既決予算に第4号補正 予算額を加算した額 | 710,905,285 千円 |
| 累 計 | 717,161,359 千円 |

【歳入の内訳】

| | |
|---------------|---------------|
| 国 庫 支 出 金 | 1,898,264 千円 |
| (うち重点支援地方交付金) | 1,282,888 千円) |
| 地 方 交 付 税 | 4,357,810 千円 |

2 補正事業の内容

| 事業名 | 予算案 | 事業の概要 | 所管課 |
|------------------------|---------------------------------|---|------------|
| 1 LPガス等価格激変緩和対策事業 | (0) 883,810 883,810 | エネルギー価格の高騰により影響を受けるLPガスの一般消費者等や特別高圧契約で受電する中小企業に対し支援する。 ・LPガス 1,600円/契約 ・特別高圧 0.7～2.0円/kWh ・対象期間 令和6年8月～10月、令和7年1月～3月分 | 新産業振興室 |
| 2 地域再生可能エネルギー導入推進事業 | (264,884) 111,850 376,734 | 電気料金の高騰の影響を受ける一般家庭や民間事業者が行う自家消費型太陽光発電等の導入に要する経費に対し助成する。 ・太陽光発電 一般家庭 3.5万円/kW（蓄電池を導入する場合に限る） 民間事業者 通常枠 2.5万円/kW 賃上げ枠 3.5万円/kW ・蓄電池 1/3（限度額5.16万円/kWh） ・補助限度額 200万円（蓄電池のみの場合は50万円） | 環境政策課 |
| 3 地域公共交通燃料高騰緊急支援事業 | (0) 101,908 101,908 | 燃料費高騰の影響を受ける地域公共交通事業者を支援するため、乗合バス及びタクシーの運行に要する燃料費に対し期間を延長して助成する。 ・補助対象 各燃料費の県内市場価格(各月平均)と高騰前3年平均の差額 ・補助率 3/4 ・補助上限 軽油・ガソリン 20円/L LPガス 5円/L ・対象期間 令和6年4月30日まで→令和6年11月30日まで | 地域交通・物流対策室 |
| 4 (新) 園芸品目生産性向上緊急支援事業 | (0) 80,000 80,000 | 農業用資材の価格高騰や酷暑の影響を受ける農家の生産性を向上し経営安定を図るため、被覆資材等の導入に要する経費に対し助成する。 ・対象品目 短期集中県域支援品目（4品目）及び産地拡大推進品目（9品目） ・補助率 1/2以上（県1/3 市町1/6以上） | 園芸振興課 |
| 5 (新) おおいた和牛流通促進緊急対策事業 | (0) 41,320 41,320 | 飼料価格高騰や牛肉の消費量減少の影響を受ける畜産農家の経営安定を図るため、おおいた和牛の消費拡大対策を実施する。 ・おおいた和牛消費拡大キャンペーンの実施（2月） ・県内小中学校等の学校給食へのおおいた和牛の提供 | 畜産振興課 |
| 6 中小企業等省力化・生産性向上支援事業 | (0) 64,000 64,000 | 人手不足対策に向けた省力化や生産性向上を図るため、中小企業等が行うロボットやデジタルツール等の導入に要する経費に対し助成する。 ・対象 国の中小企業省力化投資補助金又はIT導入補助金の採択を受けた事業者 ・補助率 中小企業省力化投資補助金 通常枠 2/3（国1/2 県1/6） 賃上げ枠 3/4（国1/2 県1/4） IT導入補助金（インボイス対応型） 賃上げ枠 3/4（国2/3 県1/12） | DX推進課 |

※ 予算案欄の上段（ ）は既決予算に第4号補正予算額を加算した額、中段は補正予算案、下段は累計、(新)は新規事業